

## 区の目標

「住んでよかった、住み続けたい東淀川区」の実現

### 5つの経営課題

1. 自助・共助を担う地域力と、  
にぎわいのある元気なまち

- (1) 自助・共助を担う地域力のあるまち
- (2) にぎわいのある元気なまち

2. こども・青少年の健全育成に地域  
が一体となって取り組んでいるまち

- (1) こどもとおとながお互いに元気になれるまち
- (2) すべてのこどもが「生きる力」を身につける「子育て」、  
「共育」のまち

3. 福祉と健康にみんなで取り組むまち

- (1) 共に支え合い共に生きるまち
- (2) いきいきと暮らす健康づくりに取り組むまち

4. 安全・安心のまち

- (1) 防災意識が高いまち
- (2) 防犯意識が高いまち
- (3) 交通安全への意識が高いまち

5. 区民の役に立つ区役所があるまち

- (1) 区民ニーズを的確に把握し反映する住民参画型の区政運営
- (2) 伝えて、行動につなげる情報発信力の強化
- (3) 快適・迅速・確実な窓口サービス
- (4) 区民の役に立つ区役所を担う職員づくり

# 経営課題 1

## めざすべき将来像

自助・共助を担う地域力と、にぎわいのある元気なまち

多様な主体による地域コミュニティの活性化を支援し、地域において自助・共助を担う豊かなコミュニティと、公助を担う行政が連携・協働を進めることで、地域課題の解決に取り組むとともに、にぎわいのある元気なまちをめざす。

### 1-1. 自助・共助を担う地域力のあるまち

### 1-2. にぎわいのある元気なまち

#### 主な具体的取組

□ は算定見込額

#### 【1-1-1】 地域活動協議会を中心とした地域活動への支援

- ・地域実情に応じたきめ細やかな支援(地域カルテの活用支援・地域担当制による支援・地域活動協議会への補助金交付 等)
- ・地域活動協議会の認知度向上に向けた支援(区広報紙・HP・SNS・庁内スペースの活用 等)

76,458千円

#### 【1-1-2】 区地域保健福祉計画に基づく地域の取り組みへの支援

- ・地域住民の地域別保健福祉計画策定の意欲醸成に関する取り組み(学習会の開催・アンケートの実施 等)
- ・地域別保健福祉計画の策定支援を円滑に進めるための取り組み(2期計画策定作業での地域別保健福祉計画の位置づけ、今後の方向性の検討・区社会福祉協議会等との役割分担、連携方法を検討)

290千円

#### 【1-2-1】 新たな担い手の発掘支援と地域・企業・教育機関・行政の連携による魅力あるまちづくり

- ・区民まつり・東淀川区魅力発見プロジェクトの支援
- ・東淀川みらいEXPO・BCP学びの場の開催
- ・「OSAKA5GO! WALK」(大経大)・PBL授業(成蹊大)の実施

3,563千円

#### 【1-2-2】 まちの魅力発信

- ・魅力あるスポット等についてのチラシの作成
- ・区役所内に魅力あるスポット紹介コーナーなどを設置
- ・大学等と連携し区内のスポットを巡るなど区民が体験できるイベント等の事業を実施

－ 円

#### 【1-2-3】 区民による西部地域まちづくり

- ・東淀川区西部地域バリアフリーまちづくり協議会(部会)を開催
- ・各地域においてワークショップ等を開催し、地域課題の解決に向けたアクションプランを作成

3,678千円

## 経営課題 2

子ども・青少年の健全育成に地域が一体となって取り組んでいるまち

## めざすべき将来像

子どもや子育て家庭が孤立することなく、地域コミュニティに溶け込み、地域全体のつながりの中で子どもを守り、子育て世帯の支援ができている状態をめざす。また、子ども自身が自らの力で成長していく「子育て」を地域全体のおとなが支え、共に成長していくことで、将来の地域活動の充実をめざす。

### 2-1. 子どもとおとながお互いに元気になるまち

### 2-2. すべての子どもが「生きる力」を身につける「子育て」、「共育」のまち

#### 主な具体的取組

□ は算定見込額

【2-1-1】あらゆる世代が子育てに関わっていくための切れ目のない施策の推進

- ・地域における見守り支援(こんにちは赤ちゃん訪問事業)
- ・助産師による「専門的家庭訪問支援事業」
- ・4・5歳児就学前子育て相談事業
- ・子育てに活かせる知識・情報発信(SNSの活用)

5,806千円

【2-1-2】支援を必要とする子どもに合った施策につなげることができる体制の構築

- ・子どもサポートネットにおけるスクリーニング会議の結果を踏まえ、支援が必要な子育て世帯を適切な関係機関につなげる

— 円

【2-2-1】「生きる力」を身に付けるのに重要な自尊感情の向上

- ・自尊感情向上のための教育支援事業
- ・プログラミング教育支援事業
- ・民間事業者を活用した課外学習事業
- ・絵本の読み聞かせ事業
- ・東淀川区中学生勉強会事業

21,045千円

【2-2-2】子育て世帯を含む地域住民の交流促進

- ・青少年育成推進事業
- ・学校を活用した地域連携事業「はぐくみネット事業」・「生涯学習ルーム事業」
- ・「学校体育施設開放事業」

13,866千円

【2-2-3】分権型教育の推進

- ・区教育会議・区教育行政連絡会
- ・学校協議会への補佐

— 円

## 経営課題 3

福祉と健康に  
みんなで取り組むまち

## めざすべき将来像

地域や行政をはじめ、地域に関わる全ての人の力をあわせて、共に生き共に支え合い、地域での「声かけ」「見守り」「支え合い」「助け合い」といった自助・共助による地域コミュニティが確立され、乳児から高齢者、障がいのある方などの誰もが住み慣れた地域で健康で安全・安心に暮らせるまちづくりをめざす。

### 3-1. 共に支え合い共に生きるまち

### 3-2. いきいきと暮らす健康づくりに取り組むまち

#### 主な具体的取組

□は算定見込額

#### 【3-1-1】 複合課題世帯への支援

- ・「総合的な支援調整の場(つながる場)」を開催・弁護士相談
- ・アンケートを実施し、課題を抱える方を発掘するとともに支援者や新たな社会資源の創出にむけ検討
- ・「東淀川区役所つなげるリーフレット」活用等、職員間の業務連携を推進

－ 円

#### 【3-1-2】 生活困窮者の自立支援

- ・「東淀川区生活困窮者サポートネット連絡会」と「支援会議」を活かし、区役所内外の関係部署と連携し、地域で孤立した生活困窮者の早期把握と自立のための取組の推進

－ 円

#### 【3-1-3】 要援護者の見守り活動等への支援

- ・地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業
- ・地域コミュニティにおける見守りのための体制整備及び活動を支援

－ 円

#### 【3-2-1】 いつまでもいきいきと自分らしく過ごすための健康寿命延伸への取り組み

- ・受動喫煙や禁煙指導の啓発活動
- ・検診受診勧奨・検診受診機会の拡大
- ・「いきいき百歳体操」等の介護予防、認知症予防活動を通じた社会参加等への支援、サポーターの育成(開催場所の開拓・内容を再構築した「わくわく!いきいき百歳体操」)

119千円

#### 【3-2-2】 高齢者等の在宅医療・介護連携の推進

- ・在宅医療・介護連携推進会議の開催
- ・在宅医療・介護連携実務者会議の開催
- ・関係職種研修の実施
- ・地域で実施される様々な機会を利用して在宅医療等について啓発を実施し、区役所の福祉や保健に関する窓口や取組みなどの見える化を進める

－ 円

# 経営課題 4

安全・安心のまち

## めざすべき将来像

安全で安心して暮らせるまちづくりのため、地域において多様な主体の連携・協働により防災・減災活動、防犯活動、交通安全活動が進められ、地域住民が自主的・主体的に参画している状態をめざす。

### 4-1. 防災意識が高いまち

### 4-2. 防犯意識が高いまち

### 4-3. 交通安全への意識が高いまち

#### 主な具体的取組

□は算定見込額

#### 【4-1-1】 自助・共助による防災・減災力の向上

- ・防災に関する情報発信
- ・地域ごとの地域防災計画の改正
- ・区役所と地域の災害時における連絡体制の強化や情報発信・伝達手法の検討
- ・新大阪駅周辺地区帰宅困難者対策

5,827千円

#### 【4-1-2】 福祉・医療分野との連携

- ・防災訓練の実施（医師会等医療機関・福祉避難所）
- ・総合防災訓練の実施
- ・地域主催の訓練に福祉施設との連携や要配慮者支援を盛り込んだ訓練の実施支援

4-1-1に含む

#### 【4-2-1】 地域安全防犯対策

- ・区防犯カメラの設置、維持管理、運用
- ・ツーロック促進の啓発活動の実施
- ・効果的な青色防犯パトロール活動の促進・実施（地域間連携・夜間）
- ・各犯罪防止の効果的な啓発ポスター作成し、商業施設や各地域集会所等へ設置
- ・SNS等による広報活動の強化

762千円

#### 【4-2-2】 重点犯罪の抑止

- ・防犯教室・啓発活動の実施
- ・街頭における犯罪防止の啓発活動の実施（地域や警察、企業等と連携）
- ・特殊詐欺等に応じた講習会や自己防衛対策向上の啓発活動の実施

7,980千円

#### 【4-3-1】 自転車ルール・マナーの啓発

- ・地域や学校、PTA等が主体の安全教室の実施を支援
- ・高齢者や保護者、子どもに対する自転車ルールの普及啓発活動の実施
- ・放置自転車の多い駅周辺に啓発指導員を配置
- ・自転車利用適正化を目的にした普及啓発活動

8,517千円

#### 【4-3-2】 交通安全運動の推進

- ・春・秋の交通安全運動の実施（17地域）（地域・警察・企業等と連携）
- ・各交通事故防止運動期間中、広報啓発活動の実施

150千円

# 経営課題 5

区民の役に立つ  
区役所があるまち

## めざすべき将来像

広く区民ニーズを把握し、的確に区政に反映させることで、住民参画型の区政運営を行うとともに、情報発信力の強化に取り組む。また、来庁者に寄り添いながら、その目的を快適・迅速・確実に達成できる窓口運営を行っていく。それらの実現のため、区民の役に立つ区役所を担う職員づくりに取り組む。

### 5-1. 区民ニーズを的確に把握し 反映する住民参画型の区政運営

#### 主な具体的取組

【5-1-1】 区民等の参画による  
区の実情に応じた区政運営の推進

- ・区政会議本会開催(3回)
- ・部会別の会議・学習会を適宜開催
- ・わかりやすい資料の作成
- ・意見のフィードバック

610千円

【5-1-2】 広聴相談・総合窓口  
機能の充実

- ・市民の声について、適切に事務改善につなげる
- ・市政・区政全般の意見に対し、関係部署と連携して解決に取り組み、取組結果の広報を行う

945千円

### 5-2. 伝えて、行動につなげる 情報発信力の強化

は算定見込額

【5-2-1】 区民が必要とする  
情報発信の強化

- ・広聴及び過去の広報の分析を踏まえた広報紙や各種通知の同封ビラ等を作成
- ・広報紙、ホームページ、SNS、広報板等で情報発信
- ・SNSフォロワーの募集・積極投稿

20,843千円

【5-2-2】 行動につなげる情報  
発信力の強化

- ・広報手法の工夫
- ・取材による記事(広報紙)を充実させ、ホームページ等でも活用
- ・行動に繋げるコンテンツの作成

— 円

### 5-3. 快適・迅速・確実な 窓口サービス

【5-3-1】 心地よい窓口サービスの  
提供や利便性の向上

- ・出張所取扱業務PR
- ・東淀川井高野郵便局周知ビラの配布
- ・Twitterによる他拠点案内
- ・個人番号カード交付時のコンビニ交付チラシの同封

383千円

【5-3-2】 民間活用・ICTを活用  
した窓口サービスの向上

- ・窓口業務委託実施
- ・出生届出者への記念品の贈呈
- ・待ち状況をWEBで確認できるシステムの活用
- ・東淀川区オリジナル婚姻届の窓口無料配付
- ・繁忙情報などの発信
- ・総合案内窓口で遠隔手話、通訳タブレット端末を活用

125,251千円

### 5-4. 区民の役に立つ 区役所を担う職員づくり

【5-4-1】 着実・確実な事務処理、  
コンプライアンスの確保等の取組み

- ・コンプライアンス研修や個人情報保護研修等を開催し内部統制機能を向上
- ・5Sや標準化を実践

— 円

【5-4-2】 効果的な施策を企画・  
立案・実行する主体性・チャレンジ意識を持った職員づくり

- ・接遇マナーアップ研修
- ・職員人材開発センターや外部講師の研修に参加
- ・職務デザインシートによるそれぞれの職階の役割の明確化
- ・チームビルディング(チームワークを發揮できる職場環境づくり)研修

2,585千円